

URA スキル認定制度
研修実施要項

2022 年度

2022/11/14 修正

Fundamental レベル
Core レベル

研修に関する重要事項が記載されています。
お申し込みの前に必ずお読みください。

実施時期	研修レベル	申込期間	受講料 支払期限	受講期間
前期	Fundamental レベル	2022/4/7～ 2022/4/11	2022/4/12	2022/4/15～ 2022/5/14
	Core レベル	2022/5/23～ 2022/5/31	2022/5/31	2022/6/3～ 2022/7/2
後期	Fundamental レベル	2022/10/3～ 2022/10/11	2022/10/11	2022/10/14～ 2022/11/12
	Core レベル	2022/11/28～ 2022/12/6	2022/12/6	2022/12/9～ 2023/1/7

(参考：認定審査)

実施時期	審査レベル	申込期間	審査料 支払期限	書類提出期間
前期	認定 URA	2022/7/25～ 2022/8/9	2022/8/9	2022/8/18～ 2022/8/25
後期	認定 URA	2023/1/23～ 2023/2/7	2023/2/7	2023/2/16～ 2023/2/23

※審査スケジュールは多少変更になる可能性があります。

2022 年 11 月 14 日

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構



一般社団法人
リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構
Japan Certification Board for Research Administration and Management Skills

(目的)

本研修は、一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構（以下「URA スキル認定機構」という。）が行う、リサーチ・アドミニストレーター等の研究マネジメント人材（以下「URA」という。）の質を保証するための認定制度（以下「URA スキル認定制度」という。）の枠組みの中に位置づけられるもので、URA として求められる業務遂行能力のうち知識・理解力を得る、あるいは高めるためのものです。

URA スキル認定制度における研修は、Fundamental, Core, Advanced レベルの3つで構成されています。この実施要項で対象とするのは Fundamental レベルと Core レベルです。

(関連サイト)

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

URL: <https://www.crams.or.jp/>

URA スキル認定制度 研修・審査ポータル

URL: <https://www.crams.or.jp/system/>

Fundamental レベル

URA スキル認定制度における Fundamental レベルの研修は、URA としての業務経験が浅い人や業務経験のない人でも学べるよう、基本的な知識の習得を目的に内容が構成されています。Fundamental レベルは広範な URA 業務に関する知識を体系的に学習することを目的としているため、全科目(15 科目)の受講を求めます。各科目の内容は URA スキル認定機構の web サイト上に掲載されているシラバスで確認することができます。

なお、Fundamental レベルの次のレベルである Core レベルを受講するためには、Fundamental レベルの修了が必要です。また、認定 URA への申請には Core レベルの修了が申請要件となっていますので、認定 URA の認定を希望する場合は、Fundamental レベルの研修から受講する必要があります。

(1) スケジュール

2022 年度	研修レベル	申込期間	受講料 支払期限	受講期間
前期	Fundamental レベル	2022/4/7～ 2022/4/11	2022/4/12	2022/4/15～ 2022/5/14
後期	Fundamental レベル	2022/10/3～ 2022/10/11	2022/10/11	2022/10/14～ 2022/11/12

(2) 受講対象者

Fundamental レベルは、URA に限らず、大学等における研究支援業務に興味関心のある大学・企業等の研究者、事務職員、大学院生等、どなたでも受講できます。受講対象者に制限はありません。URA としての業務経験がない人でも受講できます。

また、過去に URA スキル認定機構が実施した Fundamental レベルの研修を受講し、不合格科目がある人は、不合格科目の再受講期間内に限り再受講が可能です。

(3) 受講方法

- PC 等を用いたオンデマンド形式による受講（受講にはインターネット環境が必要です）。
- スマートフォン等でも受講可能ですが、資料のフォントサイズ等を考慮し、PC での受講を強く推奨します。
- 推奨ブラウザは Google Chrome 又は Microsoft Edge の最新版です。

(4) 受講人数

制限なし

(5) 受講申込方法

URA スキル認定制度研修・審査ポータルへお進みの上、お申し込みください。初めての人はユーザー登録が必要です。

【注意事項】

「@crams.or.jp」のドメインからのメール受信ができるようにしてください。

(6) 受講料

初めて受講する人

15 科目：30,000 円（税込） ※教材費・確認テスト受験料を含む。

※初めて受講する場合は、全科目の受講のみ選択可能です。

不合格科目を再受講する人（不合格科目の再受講に限ります）

1 科目：2,000 円(税込) ※教材費・確認テスト受験料を含む。

<支払期限>

2022 年度前期：2022/4/12

2022 年度後期：2022/10/11

<支払い方法>

- クレジットカード決済
- Pay-easy
- コンビニ決済

領収証：入金確認後、ポータルからダウンロードできるようになります。

【注意事項】

- 受講の申込完了は、受講料の支払い手続きが終了した時点です。
- 支払い期限を過ぎた場合はその時点で申し込みはキャンセル扱いとなります。
- 受講申込完了後はキャンセル及び受講料の返金はできません。
- 支払い期限後に入金された場合は、返金しません。
- 受講期間を過ぎると受講・受験できなくなります。受講対象となるレベル・受講期間をよく確認した上でお申し込みください。
- 支払い方法については変更になる場合があります。

(7) 受講に関する注意事項

- 確認テストの受験時間も含め、受講期間内に全ての受講・受験が完了するよう計画的に進めてください。
- 申込者本人のみが受講可能です。

- 受講内容(確認テストを含む)の録画(キャプチャの取得を含む)及び録音は禁止です。
- 科目受講に必要となる教材は、URA スキル認定機構 研修受講システム上に掲載されます。ダウンロードした教材の利用は本人限りとし、二次利用は一切認めません。
- 講義内容に関する質問は受け付けません。
- さらに知識を深めたい場合は、参考文献を参照してください。

※受講に際しての注意事項が守られなかった場合、本レベルの受講履歴、修了認定が取り消されることがあります。なお、その場合、受講料の返金や補償はありません。

(8) 確認テスト

- 各科目受講後、確認テストを受験してください。確認テストの受験時間は受講時間とは別に設定されます。Fundamental レベルの確認テストの実施時間は1科目あたり20分です。出題数は10問で、全て選択式です。
- 科目の合格点は80点以上です。最初の受験で不合格になった科目については、受講期間内に科目ごと1回に限り確認テストの再受験を認めます。再受験も受講期間内に受験してください。受講期間内に再受験がなされなかった場合の救済措置はありません。
- 再受験の費用は、受講料に含まれます。
- 確認テストは受験を開始すると時間計測が自動的に始まり、途中で止めることはできません。受験開始前に画面に表示される注意事項等をきちんと読み、確認してから受験を開始してください。
- 受験者に対して問題ごとの正誤は開示します。確認テストの正答・解説は開示しません。
- 確認テストに関する質問等は受け付けません。
- 確認テストはシステムの設定の都合上、2回受験可能で、最後に受験した際の得点が記録される仕様になっています。1回目の受験で合格点に達した人が誤って2回目を受験した場合は、2回目の点数が記録として用いられますのでご注意ください。1回目の受験で合格していたにもかかわらず、2回目を誤って受験し、合格点に達しなかった場合は、不合格扱いになります。したがって、1回目で合格点に達した場合は、誤って2回目の受験をしないよう十分注意してください。

(9) Fundamental レベルの修了要件

全科目（15 科目）で合格点以上を取得すること。

ただし、今回の受講で Fundamental レベルの修了要件に満たなかった場合は、次期以降の受講期において不合格科目のみを再受講・受験し合格することで、レベルを修了することができます。再受講の受講料は、1 科目 2,000 円（税込）です。

不合格科目の再受講可能期間：最初の受講期を含め 4 期

(10) 確認テスト結果、受講結果確認と研修修了証発行

- 科目ごとの確認テストの受験結果は受験終了後直ちに研修受講システム（問題ごとの正誤）及び研修・審査ポータル（科目ごとの得点）で確認できます。
- 受講結果は全科目受講完了後に研修・審査ポータルで確認できます。
- 修了証の発行は、URA スキル認定制度研修・審査ポータルから行うことができます。

(11) 修了証の有効期間と合格科目の有効期間

研修修了証の有効期間は、修了した期を含め 10 期です。

合格科目の有効期間は、最初の科目に合格した受講期を含め 4 期です。最初の科目に合格した受講期を含めて 4 期以内に修了できなかった場合は、合格科目の効力も喪失します。

(12) 個人情報の取扱いについて

URA 認定制度に係る個人情報の取扱いについては、スキル認定機構における個人情報保護規程、文書保存規程、及び URA スキル認定制度研修・審査ポータルの利用規約に則ります。

(13) 非常時における受講料の取り扱い

- URA スキル認定機構側に起因する事由により受講開始前に研修の中止又は研修開始が困難な事態が発生した場合は、受講料の返金を行います。その際の手数料は機構負担とします。
- 天災等の URA スキル認定機構側に起因しない事由により研修が実施できなくなった場合、支払済みの受講料の返金を行います。その際の手数料は受講者負担とします。
- 研修受講開始後に天災等の URA スキル認定機構側に起因しない事由により研修実施の継続ができなくなった場合、支払済の受講料を返金します。その際の手数料は受講者負担とします。なお、その時点での受講済み・受験済みの結果及び履歴は消去します。
- 研修受講期間内に URA スキル認定機構側に起因する事由により研修受講の継続困難又は中止が生じた場合には、受講スケジュールの見直し又は受講料の返金によって対応します。その際の手数料は機構負担とします。

(14) 研修科目の読替えについて

関係団体や大学独自で類似の研修を実施している場合があります。それらの受講歴を本制度の研修科目の合格として扱う「読替え」については、今後、検討する予定ですが、具体的なスケジュールは未定です。

(15) その他

本研修の実施に関わる更新情報等については URA スキル認定機構の web サイトもしくは URA スキル認定制度研修・審査ポータルで随時公開します。受講を検討されている人は、こまめに URA スキル認定機構等の web サイトを確認するようにしてください。

Core レベル

Core レベルは、Fundamental レベルの内容を理解していることを前提に内容が構成されています。そのため、Core レベルを受講対象者は Fundamental レベルを修了した人です。また、Core レベルは URA として数年の業務を有している人を想定しています。ただし、人によって業務が様々であり、全ての科目に関連する業務経験を有することは想定していません。しかし、Core レベルにおいても広範な URA に関する知識を体系的に学習することを目的としているため、全科目の受講を求めます。各科目の内容は URA スキル認定機構の web サイト上に掲載されているシラバスで確認することができます。

なお、Core レベルの修了は認定 URA の申請要件となっていますので、認定 URA の認定を希望する場合は、Core レベルを受講し、修了する必要があります。

(1) スケジュール

2022 年度	研修レベル	申込期間	受講料 支払期限	受講期間
前期	Core レベル	2022/5/23～ 2022/5/31	2022/5/31	2022/6/3～ 2022/7/2
後期	Core レベル	2022/11/28～ 2022/12/6	2022/12/6	2022/12/9～ 2023/1/7

(2) 受講対象者

Fundamental レベルを修了した人であれば URA に限らず、大学等における研究支援業務に興味関心のある大学・企業等の研究者、事務職員、大学院生等、どなたでも受講できます。

また、過去に URA スキル認定機構が実施した Core レベルの研修を受講し、不合格科目がある人は、不合格科目の再受講期間内に限り再受講が可能です。

(3) 受講方法

- PC 等を用いたオンデマンド形式による受講（受講にはインターネット環境が必要です）。
- スマートフォン等でも受講可能ですが、資料のフォントサイズ等を考慮し、PC での受講を強く推奨します。
- 推奨ブラウザは Google Chrome 又は Microsoft Edge の最新版です。

(4) 受講人数

制限なし

(5) 受講申込方法

URA 認定制度研修・審査ポータル（リンク先）へお進みの上、お申し込みください。
初めての人はユーザ登録が必要です。

【注意事項】

「@crams.or.jp」のドメインからのメール受信ができるようにしてください。

(6) 受講料

初めて受講する人

15 科目：30,000 円（税込） ※教材費・確認テスト受験料を含む。

※初めて受講する場合は、全科目の受講のみ選択可能です。

不合格科目を再受講する人（不合格科目の再受講に限ります）

1 科目：2,000 円（税込） ※教材費・確認テスト受験料を含む。

<支払期限>

2022 年度前期：2022/5/31

2022 年度後期：2022/12/6

<支払い方法>

- クレジットカード決済
- Pay-easy
- コンビニ決済

領収証：入金確認後、ポータルからダウンロードできるようになります。

【注意事項】

- 受講の申込完了は、受講料の支払い手続きが終了した時点です。
- 支払い期限を過ぎた場合はその時点で申し込みはキャンセル扱いとなります。
- 受講申込完了後は、いかなる理由でもキャンセル及び受講料の返金はできません。
- 支払い期限後に入金された場合は、返金しません。
- 受講期間を過ぎると受講・受験できなくなります。受講対象となるレベル・受講期間をよく確認した上でお申し込みください。
- 支払い方法については変更になる場合があります。

(7) 受講に関する注意事項

- 確認テストの受験時間も含め、受講期間内に全ての受講・受験が完了するよう計画的に進めてください。
- 申込者本人のみが受講可能です。
- 受講内容（確認テストを含む）の録画（キャプチャの取得を含む）及び録音は禁止です。

- 科目受講に必要となる教材は、URA スキル認定機構 研修受講システム上に掲載されます。ダウンロードした教材の利用は本人限りとし、二次利用は一切認めません。
- 講義内容に関する質問は受け付けません。
- さらに知識を深めたい場合は、参考文献を参照してください。

※受講に際しての注意事項が守られなかった場合、本レベルの受講履歴、修了認定が取り消されることがあります。なお、その場合、受講料の返金や補償はありません。

(8) 確認テスト

- 各科目受講後、確認テストを受験してください。確認テストの受験時間は受講時間とは別に設定されます。Core レベルの確認テストの実施時間は1科目あたり30分です。出題数は10問で、全て選択式です。
- 科目の合格点は80点以上です。最初の受験で不合格になった科目については、受講期間内に科目ごと1回に限り確認テストの再受験を認めます。再受験も受講期間内に受験してください。受講期間内に再受験がなされなかった場合の救済措置はありません。
- 再受験の費用は、受講料に含まれます。
- 確認テストは受験を開始すると時間計測が自動的に始まり、途中で止めることはできません。受験開始前に画面に表示される注意事項等をきちんと読み、確認してから受験を開始してください。
- 受験者に対して問題ごとの正誤は開示します。確認テストの正答・解説は開示しません。
- 確認テストに関する質問等は受け付けません。
- 確認テストはシステムの設定の都合上、2回受験可能で、最後に受験した際の得点が記録される仕様になっています。1回目の受験で合格点に達した人が誤って2回目を受験した場合は、2回目の点数が記録として用いられますのでご注意ください。1回目の受験で合格していたにもかかわらず、2回目を誤って受験し、合格点に達しなかった場合は、不合格扱いになります。したがって、1回目で合格点に達した場合は、誤って2回目の受験をしないよう十分注意してください。

(9) Core レベルの修了要件

12科目以上で合格すること。ただし、不合格科目についても60点以上の得点であること。

ただし、今回の受講でCoreレベルの修了要件に満たなかった場合は、次期以降の受講期において不合格科目のみを再受講・受験し修了要件を満たすことができれば、レベルを修了することができます。再受講の受講料は、1科目2,000円(税込)です。

不合格科目の再受講可能期間：最初の受講期を含め4期

(10) 確認テスト結果、受講結果確認と研修修了証発行

- 科目ごとの確認テストの受験結果は受験終了後直ちに研修受講システム（問題ごとの正誤）で確認できます。また翌日以降に及び研修・審査ポータル（科目ごとの得点）で確認できます。
- 研修受講結果は、全科目受講期間終了完了後に発信されるメール通知をもって研修・審査ポータルで確認できます。
- 修了証の発行は、前記同様、受講期間終了後に発信されるメール通知をもって URA スキル認定制度研修・審査ポータルから行うことができます。

(11) 修了証の有効期間と合格科目の有効期間

研修修了証の有効期間は、修了した期を含め 10 期です。

合格科目の有効期間は、最初の科目に合格した受講期を含め 4 期です。最初の科目に合格した受講期を含めて 4 期以内に修了できなかった場合は、合格科目の効力も喪失します。

(12) 個人情報の取扱いについて

URA 認定制度に係る個人情報の取扱いについては、スキル認定機構における個人情報保護規程、文書保存規程、及び URA スキル認定制度研修・審査ポータルの利用規約に則ります。

(13) 非常時における受講料の取り扱い

- URA スキル認定機構側に起因する事由により受講開始前に研修の中止又は研修開始が困難な事態が発生した場合は、受講料の返金を行います。その際の手数料は機構負担とします。
- 天災等の URA スキル認定機構側に起因しない事由により研修が実施できなくなった場合、支払済みの受講料の返金を行います。その際の手数料は受講者負担とします。
- 研修受講開始後に天災等の URA スキル認定機構側に起因しない事由により研修実施の継続ができなくなった場合、支払済の受講料を返金します。その際の手数料は受講者負担とします。なお、その時点での受講済み・受験済みの結果及び履歴は消去します。
- 研修受講期間内に URA スキル認定機構側に起因する事由により研修受講の継続困難又は中止が生じた場合には、受講スケジュールの見直し又は受講料の返金によって対応します。その際の手数料は機構負担とします。

(14) 研修科目の読替えについて

関係団体や大学独自で類似の研修を実施している場合があります。それらの受講歴を本制度の研修科目の合格として扱う「読替え」については、今後、検討する予定ですが、具体的なスケジュールは未定です。

(15) その他

本研修の実施に関わる更新情報や[研修・審査ポータル及び研修受講システムの操作方法](#)等については、[URA スキル認定機構の web サイト](#)もしくは [URA スキル認定制度研修・審査ポータル](#)[上](#)で随時公開します。受講を検討されている人は、こまめに [URA スキル認定機構等の web サイト](#)を確認するようにしてください。

【参考】

(受講の流れ)

- (1) 研修へ申し込む
- (2) 受講料を支払う
- (3) 受講期間内に各科目を受講し、確認テストを受験する（確認テストの再受験も受講期間内に受験する）
- (4) 受講期間終了後に受講結果を確認する

科目一覧（Fundamental レベル， Core レベル共通）

記号	科目群	番号	科目名
A	研究機関と URA	1	大学等の研究機関
		2	日本の URA
B	研究力分析とその活用	3	科学技術政策概論
		4	研究力分析とその活用
C	研究開発評価	5	研究開発評価
D	外部資金	6	外部資金概論
		7	申請書・報告書の作成支援
E	研究プロジェクト	8	研究プロジェクトのマネジメント手法
F	セクター間連携	9	産学官連携
		10	地域連携
G	知的財産	11	知的財産
H	研究コンプライアンス とリスク管理	12	研究コンプライアンス及びリスク管理①
		13	研究コンプライアンス及びリスク管理②
I	研究広報	14	広報
J	国際化推進	15	国際化推進

(関係リンク)

- 研修シラバス <https://www.crams.or.jp/syllabus/>
- URA スキル認定機構 web サイト <https://www.crams.or.jp>
- URA 認定制度研修・審査ポータル <https://www.crams.or.jp/system/>

(受講の順番)

Fundamental レベル， Core レベルともに科目番号順に受講することを強く推奨します。

(問い合わせ先)

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構（URA スキル認定）事務局
info@crams.or.jp